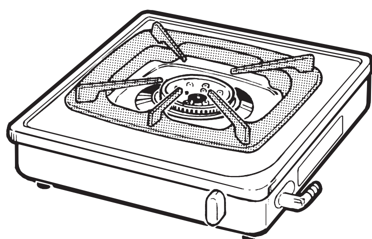
保証書付

パロマガスコンロ

PA-10HS（ステンレストッププレート） PA-10HSF（フッ素コートトッププレート） PA-E10F（フッ素コートトッププレート）

取扱説明書



このたびはガスコンロをお求めいただきまして、ありがとうございます。

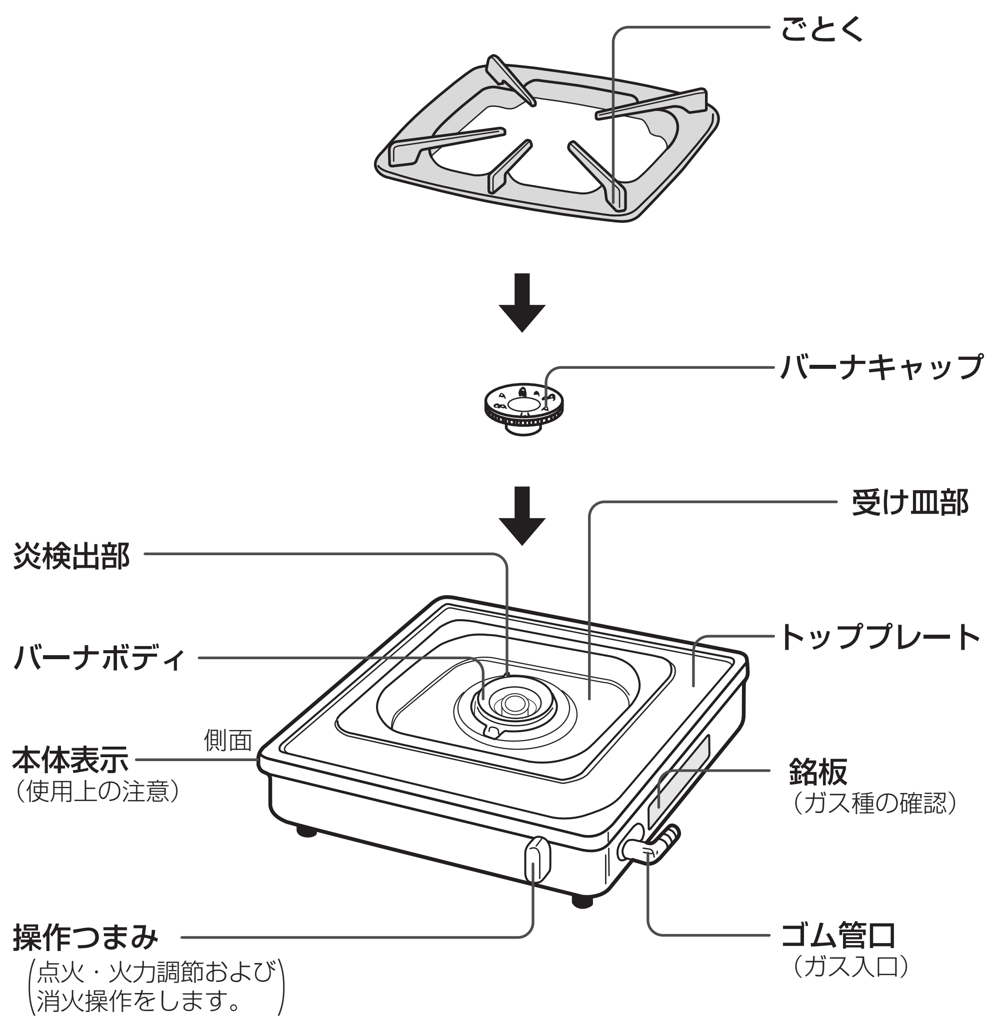
●正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解してくださるようお願いいたします。また、この「取扱説明書」をいつでもすぐに取りだせるところに大切に保管しておいてください。
●この「取扱説明書」に書かれている内容以外ではご使用にならないでください。

取扱説明書を紛失された場合はお近くの当社までお問い合わせください。

もくじ

Paloma

各部の名称とはたらき



ごとく
バーナキャップ
受け皿部
炎検出部
トッププレート
バーナボディ
側面
本体表示
（使用上の注意）
銘板
（ガス種の確認）
操作つまみ
（点火・火力調節および
消火操作をします。）
ゴム管口
（ガス入口）

必ずお守りください

【安全に正しくお使いいただくために】

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。


一般的な禁止


火気禁止


接触禁止


分解禁止


発火注意

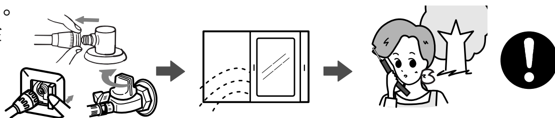

必ず行う

⚠危険

ガス漏れ時使用厳禁

ガス漏れに気付いたときはガス事業者（供給業者）の処置が終わるまでの間、絶対に火を付けたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しないでください。炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

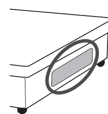
①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。
（つまみのないガス栓の場合はガス栓から接続具をはずす）
②窓や戸を開け、ガスを外へ出す。
③お近くのガス事業者まで連絡する。



⚠警告

機器の銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）の適合を確認する

表示のガス種が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。特に転居した場合は必ずガス種が一致しているか確認してください。
＊おわかりにならない場合または合っていない場合はお買い上げの販売店かお近くのガス事業者までご連絡ください。



型式名
LPガス　ガス消費量
製造年・月・製造番号　製造事業者名

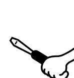
型式名　都市ガス用
ガスグループ　ガス消費量
製造年・月・製造番号　製造事業者名



分解禁止

修理・改造は高度な専門知識が必要です。工具を使用して分解したり修理・改造を行うことはお客様ご自身では絶対にしないでください。発火したり、異常作動してけがの原因となります。







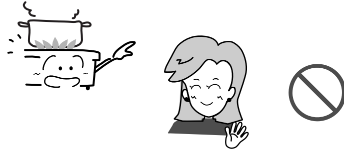
必ずお守りください

⚠警告

火をつけたままの移動、外出、就寝禁止

料理中のものが焦げたり燃えたりして火災の原因になります。

●とくに天ぷら、揚げものをしているときは注意してください。



消火の確認

使用後の消火を必ず確かめてください。



機器の上や周囲には可燃物や引火物を置かない、近づけない

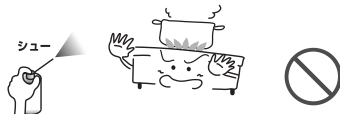
調味料ラック、カーテン、新聞紙、紙袋、ペットボトル、調理油などは火災の原因になります。また、スプレー缶やカセットコンロ用ボンベなどは、熱でスプレー缶内の圧力が上がり、爆発するおそれがあります。

●機器の下に新聞紙やビニールシートなどの可燃物を敷かないでください。また、電源コードを通さないでください。



機器の周囲では引火のおそれのあるもの使用しない

スプレー、ガソリン、ベンジンなどは、引火して火災のおそれがあります。

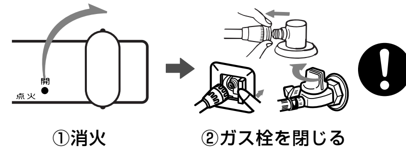


異常時の処置

①点火しない場合または、使用中に異常な燃焼、臭気、異常音を感じた場合、使用途中で消火した場合、地震、火災など緊急の場合はただちに使用を中止し、ガス栓を閉じる。（つまみのないガス栓の場合は、ガス栓から接続具をはずす）

②「故障かな？と思ったら」に従い処置する。

③上記の処置をしても直らない場合は使用を中止しお買い上げの販売店かお近くの当社まで連絡する。



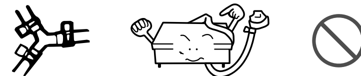
ガス接続

ガス用ゴム管（ソフトコード）を使用する場合は、検査合格マークまたはJISマークの入っているものを使用し、赤線まで差し込んでゴム管止めでしっかり止める

ガスコードご使用の場合は、スリムプラグおよびガスコードの取扱説明書に従って、正しく接続する

①継ぎ足しや二又分岐は絶対にしない
②機器の上や下を通さない
③他の熱源などの高温部に触れない
④折れ、ねじれ、引っ張りなどのないようにする
⑤接続口に汚れやごみがないようにする

●正しく接続されないとガス漏れの原因になります。



ゴム管はときどき点検して取り替える

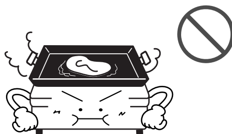
古くなるとひび割れや差し込み口がゆるくなってガス漏れの原因になります。



⚠警告

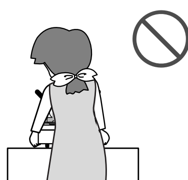
こんろを覆うような大きな鉄板類やなべは使わない

不完全燃焼や機器の異常過熱、ごとくの変形、トッププレートの損傷の原因になります。



使用中、使用直後の持ち運び禁止

火がついたまま持ち運ばないでください。火災、やけどの原因となります。
また、こんろ上の調理物などが倒れてやけどをするおそれがあります。



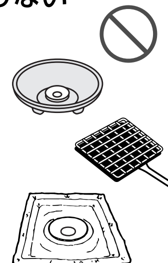
当社の純正部品を使用する

補修用性能部品および補助具は当社の純正部品以外は使わないでください。それ以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負いかねます。



市販の補助具を使用しない

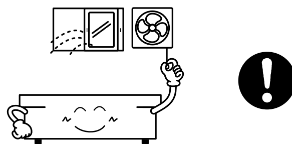
市販の補助具（省エネ性をうたった補助具、市販のアルミはく製しる受け皿、焼網など）を使用しないでください。一酸化炭素中毒や、異常燃焼、点火不良のおそれがあります。
また、トッププレートやごとくの変色、変形の原因にもなります。



⚠注意

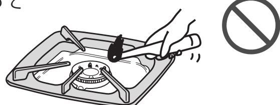
ガス事故防止

閉めきった部屋で長時間使用しないで、使用中は窓を開けるか換気扇を回してください。一酸化炭素中毒の原因になります。また、ストーブなど他の燃焼機器を長時間使用している部屋でお使いの場合は、点火しにくかったり、正常に燃焼しない場合があります。
＊自然排気式給湯器および風呂釜を同時に使用する場合は、換気扇を回さず窓などを開けて換気してください。換気扇を回すと自然排気式給湯器および風呂釜の排気ガスが屋内に流れ込むおそれがあります。



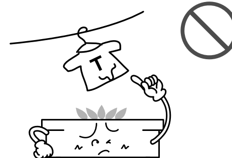
この機器の点火装置以外の方法では点火しない

やけどをするおそれがあります。



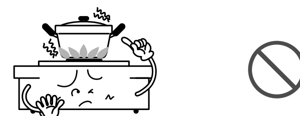
調理以外の用途には使わない

過熱・異常燃焼による焼損や火災の原因になります。



ごとくをはずして使用しない

なべなどを直接こんろにおいて使用しないでください。不完全燃焼や機器焼損の原因になります。



幼児や小さな子供に触らせない

思わぬ事故の原因になります。



必ずお守りください

⚠注意

使用中や使用直後は操作部以外は触らない

機器本体とその周辺および調理道具が熱くなるため、やけどをするおそれがあります。
＊特に小さなお子さまがいる家庭では注意してください。



点火操作時や使用中はバーナ付近に顔を近付けない

熱や炎でやけどをするおそれがあります。

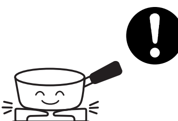
使用中はバーナ付近に触れない

衣服に炎が移ったりする場合があります。



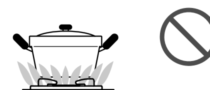
ごとくに安定してのるなべを使用する

底がすべりやすいなべ、径の小さいなべなど不安定ななべは使用しないでください。傾いてやけどのおそれがあります。



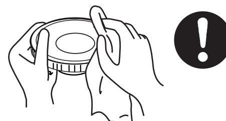
強火で使用する場合なべの取っ手に炎があたらないように火力を調節する

やけどのおそれやなべの取っ手の破損の原因になります。



バーナキャップを水洗いしたときは水気を十分ふき取る

水滴がバーナに落ちて目づまりし、点火不良になることがあります。



点火操作をしても点火しない場合は操作つまみを戻して、周囲のガスがなくなってから再度点火操作をする

すぐに点火操作をすると周囲のガスに点火して、衣服に燃え移ったり、やけどをするおそれがあります。



水平で安定したところに設置する

機器が傾いていると、調理中の鍋などが滑り落ちて、やけどやけがをするおそれがあります。また事故や故障の原因になります。

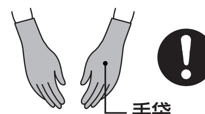


塗装、漆など熱に弱い食卓テーブルの上で使うときは不燃性の断熱材を敷く



点検・お手入れの際は必ず手袋をして行う

手袋をしないでお手入れすると機器の突起物などでけがをすることがあります。



おねがい

- ■この製品は家庭用ですので業務用のような使用をすると機器の寿命が著しく短くなります。
- ■使用中もときどき正常に燃焼していることを確認してください。
- ■みそ汁を温めなおすときは火力を弱めにして、よくかき混ぜながら温めてください。強火で急に温め直すとなべ底に沈んだみそが突然噴き上がり、みそ汁が飛び散ったり、なべがはね上がってひっくり返ることがあります。
- ■初めて使うときやしばらく使わなかったときなど点火しにくい場合があります。ゴム管内に空気が入っているためです。繰り返し点火操作してください。

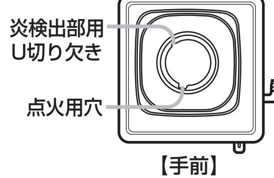
設置について

各部品のセット

■トップププレート

●受け皿部の点火用穴と炎検出部用U切り欠きがバーナとあうようにセットします。

●四隅をしっかりと押さえ、器体に正しくセットされているか確認します。

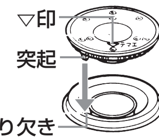


■ごとく

ごとく上面の「マエ」を手前側にしてセットしてください。片手なべは3本並んだつめの方に取っ手を向けますと安定よく使用できます。

■バーナキャップ

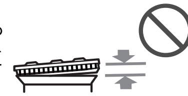
バーナキャップ上面▽印を手前側にし、突起を切り欠きにはめます。



⚠注意

浮き・傾きのないようにセットする

→不完全燃焼や火災の原因になります。



設置場所と周囲の防火措置

一酸化炭素中毒や火災、やけどの原因となりますので正しく設置してください。

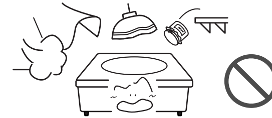
＊防火措置は各地の火災予防条例に従って行ってください。

⚠警告

下記の条件を満たしている場所をお選びください。

＊設置後に、機器の周囲の改装（吊り戸棚をつけるなど）を行う場合も設置基準をお守りください。

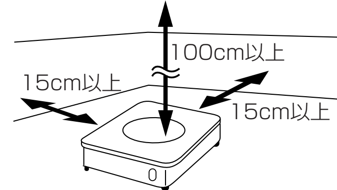
- **●水平で安定している**
- **●落下物の危険がない**
- **●上に湯沸器がない**
- **●周囲に可燃物がない**
- **●風が吹き込まない**
- **●水や熱がかからない**
- **●換気が良い**
- **●上に照明器具などの樹脂製品がない**



周囲に可燃物（木製などの可燃性の壁、ステンレス板や薄いタイルなどの不燃材を可燃性の壁に直接貼り付けた壁、たななど）***のある場合***

●右記の離隔距離がとれない場合は、防熱板を取り付ける

●トップププレートより上の側面および後面は15cm以上、上部はトップププレート上面より100cm以上離す

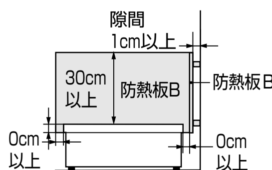


■防熱板について

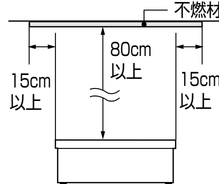
別売の防熱板B、Cまたは金属以外の厚さ3mm以上の不燃材を図のように取り付けてください。ご購入に際してはお近くの当社までお問い合わせください。

＊防熱板Bは壁とトップププレートとの隙間が25㎜必要で取り付け方法は壁にネジ止めとなります。

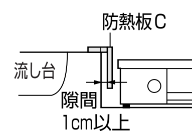
●側面・背面



●上方



●流し台などの側面



トップププレート面が低いとき

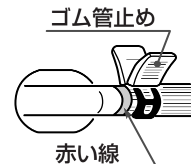
設置について

ゴム管接続の場合

用意するもの：Φ9.5mmガス用ゴム管（新品）1本
（都市ガス用とLPガス用があります。お使いのガスに合わせてお選びください。）

ゴム管止め2個

①ゴム管を機器に触れないように適切な長さに切る
②両方のゴム管口の赤い線までゴム管を差し込みゴム管止めで止める
③ガス栓を開け接続部からガスの臭いがしないことを確かめ、ガス栓を閉める

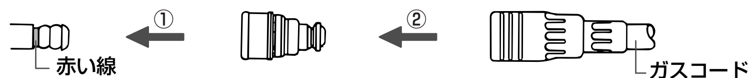


ガスコード接続の場合

＊ガスコードを接続する場合は、ガス栓側がコンセントになっていないと接続できません。
従来のガス栓で使用する場合は、ガス栓用プラグが必要です。

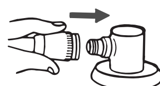
ガス機器側の接続

①下図のように、まず器具用スリムプラグを機器のゴム管差し込み口に取り付ける
②次にガスコードの器具用ソケットを器具用スリムプラグに“カチッ”と音がするまで差し込む
(器具用スリムプラグに同梱してある取扱説明書に従ってください。)



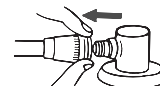
ガス栓側の接続（ガス栓がガステーブル用であることを確認してください。）

①ガス栓を開けるとき
コンセント継手を“カチッ”と音がするまで確実に差し込む



●コンセント継手を差し込むとガスが開きます。

②ガス栓を閉めるとき
コンセント継手のすべりリング（白色）を手前に引く

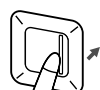


●コンセント継手がはずれるとガス栓が閉まります。

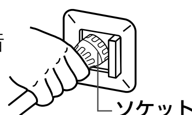
ガスコンセントについて

「ガスコンセント」は、ガスコード等を取り付けると自動的に開栓し、取りはずすと自動的に閉栓します。

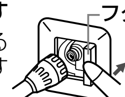
●フタを開ける
フタの右端を押す



●取り付ける
“カチッ”と音がするまで差し込む



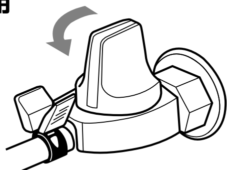
●取りはずす
右端にあるフタを押す



使いかた

＊イラストはPA-10HSで説明しています。

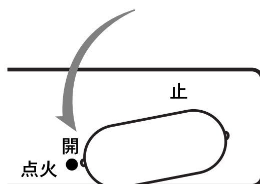
1準備



①点火つまみが「止」の位置にあることを確かめる
②ガス栓を全開にする

おねがい
鉄板や焼網の使用は機器をいためる原因になりますので使用しないでください。

2点火

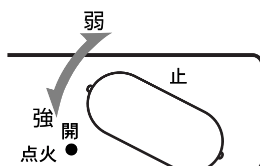


①点火つまみを「点火」の位置まで回し、そのまま数秒間保持する

②保持した後、手を離すと点火つまみは「開」の位置まで戻ります

おねがい
●なべに付いた水滴はふき取ってからごとくにのせてください。余分な熱が必要になるうえ、水滴がバーナに落ちて目づまりし、点火不良になることもあります。
●なべをごとくにのせてから点火したほうがより点火が確実になります。
●手を離すと消火する場合は保持時間の不足です。点火つまみを戻して周囲にガスがなくなるのを待ってから、再度点火操作し、保持時間を長くしてください。

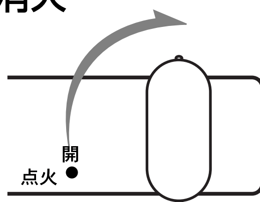
3火力調節



炎を見ながら点火つまみをゆっくり回す

●弱火でお使いのときは火が途中で消えていないか気を付けてください。
●使用中もときどき燃焼を確かめてください。

4消火



①点火つまみを「止」の位置まで戻す
●消火を確かめてください。

②ガス栓を閉める
＊燃焼中、ガス栓を操作しての消火はしないでください。

点検とお手入れ

⚠注意

機器を水につけたり、水をかけたりしない
→不完全燃焼・故障の恐れがあります。



おねがい

●点検とお手入れはガス栓を閉め、機器が冷えてから行ってください。
（機器が冷えるまで時間がかかります。）
●日常の点検・お手入れは必ず行ってください。
●故障または破損したと思われるものは使用しないでください。
●「故障かな？と思ったら」を参照していただき、処置に困る場合はお買い上げの販売店かお近くの当社にご相談ください。お客様自身での修理は絶対にしないでください。
●安全にお使いいただくために定期的に点検を受けられることをおすすめします。（有償）

点検のポイント

＊点検は常時行ってください。

●機器のまわりに可燃物等はありませんか？　●各部品は正しくセットされていますか？
●ゴム管は正しく接続されていますか？古くなっていませんか？
●汚れていませんか？　●ガス臭くありませんか？

お手入れのしかた

●機器や取りはずした部品は落とさないように気を付けてください。けがや故障の原因になります。
●お手入れは手袋をはめてしてください。
●お手入れの後は各部品が正しくセットされているか確認をしてください。（「設置について」参照）



お手入れには台所用中性洗剤をお使いください。

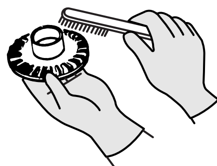
おねがい

●シンナー、ベンジンや酸性·アルカリ性洗剤は使わないでください。機器損傷の原因になります。また、印刷・塗装面にはみがき粉、たわしなどの固いものは使わないでください。表面を傷付けます。
●汚れはそのつどお手入れしてください。そのままにしておくと、汚れが落ちにくくなり早くいたみます。

■バーナキャップ

炎が不ぞろいになったときは、あなやみぞをブラシやはり金等先の細いものなどで掃除する

＊目づまりをすると点火不良や不完全燃焼の原因になります。



■ごとく、トッププレート

汚れがひどいときは、取りはずして台所用中性洗剤で水洗いし、水気をふきとる

汚れたままにしておくと早くいたみます。汚れはそのつどお手入れしてください。
●トッププレートを取りはずすときは、周囲を上へ持ち上げれば、はずれます。
●取り付けるときは、“カツン”と音がするまで器体に押さえ込みます。

フッ素コートトッププレートについて（PA-10HSF・PA-E10Fの場合）

●お手入れにはスポンジや布などのやわらかいものをお使いください。ナイロンたわし、金属たわし、みがき粉などの固いものは表面をキズ付けるので使わないでください。
●スポンジでもとれないしつこい汚れは乾いた布や柔らかい紙をお使いください。
●中性洗剤以外の洗剤(レンジクリーナー、漂白剤などのアルカリ性洗剤)は使わないでください。フッ素コートをいため、シミや変色の原因になります。
●汚れたままにしておくとシミになることがあります。
●長期間のご使用によりフッ素コートが変色することがありますがフッ素の効果には影響ありません。

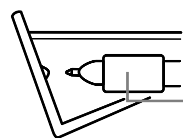
■炎検出部、パイロットバーナ

汚れや水気が付いたときはやわらかい布でふき取る
＊汚れや水気が付いていると点火しにくくなります。

おねがい

取り付け位置を動かしたり、キズを付けないでください。
故障の原因になります。





故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、次のことをお調べください。
下記の現象に当てはまらないとき、また処置をしてもなおお異常があるときは、お買い上げの販売店かお近くの当社までご連絡ください。



症　　状	お調べいただきたいこと
点火しない ●操作つまみから手を離すと消火する	●お部屋のガス栓は全開になっていますか？（8ページ） ●ゴム管が折れてはいませんか？（3ページ） ●パイロットバーナの絶縁部が汚れていませんか？（10ページ） ●点火操作は適切ですか？ 点火操作時、少し長めに操作つまみを保持してください（8ページ） ●立消え安全装置の炎検出部が汚れていませんか？（10ページ） ●バーナの炎口が煮こぼれ等で目づまりしていませんか？（9ページ） ●LPガスがなくなりかけていませんか？
使用中に消火する	●立消え安全装置の炎検出部が汚れていませんか？（10ページ）
黄炎で燃える 炎が安定しない 異常音をたてて燃える	●バーナキャップが浮いたり傾いたりしていませんか？（6ページ） ●バーナの炎口が目づまりしていませんか？（9ページ）
ガスのにおいがする	●ゴム管の接続が不完全だったり、ひび割れ、穴あきはありませんか？（3ページ）

故障ではない場合	理　　由
点火後や消火後にキシミ音がでる	加熱や冷却される際に、金属が膨張、収縮して起こる音で故障ではありません

保管とアフターサービス

保管(長期間使わないとき)

●お部屋のガス栓を必ず閉めてください。
●お手入れをしておくと次回使用するときに便利です。お手入れ方法は「点検とお手入れ」を参照してください。

アフターサービスについて

■点検・修理を依頼されるとき

前ページ「故障かな?と思ったら」を見てもう一度確認し、それでも直らないときは、お買い上げの販売店かお近くの当社までご連絡ください。**アフターサービスをお申しつけのときは右記の内容をお知らせください。**

なお、修理のご依頼は、【電話】0120-193-860 でも24時間受付いたしますので、ご利用ください。

1.ご住所・ご氏名・電話番号
2.現象(できるだけ詳しく)
3.品名・器具名(銘板表示のもの)
4.ご購入日・ガス種
5.道順・目標

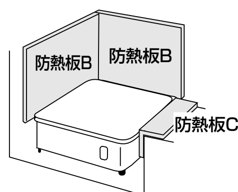
受付時間	平日　9：00～18：30 土曜日・日曜日・祝日　9：00～17：00（修理受付のみ）

ご相談窓口	住所	TEL	FAX
北海道サービスコールセンター	〒001-0033 札幌市北区北３３条西７丁目１－１	011-726-2822	011-736-7374
東　北サービスコールセンター	〒983-0041 仙台市宮城野区南目館２０－１０	022-239-1848	022-238-0838
関　東サービスコールセンター	〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-1-6藤枝ビル6階	03-3986-0860	03-3986-0895
中日本サービスコールセンター	〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町６－２３	052-824-5188	052-824-5670
近　畿サービスコールセンター	〒550-0013 大阪市西区新町3-13-20パロマアワザビル2F	06-6534-6751	06-6534-6755
中四国サービスコールセンター	〒732-0804 広島市南区西蟹屋３丁目８－１２	082-262-8341	082-263-2400
九　州サービスコールセンター	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南２-９-１３	092-472-0924	092-471-8400

＊住所・電話番号などは変更することがありますのであらかじめご了承願います。

■別売部品のごあんない

次のような別売部品を用意しております。
防熱板は「設置について」を見て、取り付けかたを確認してください。詳細はお買い上げの販売店までおたずねください。



■補修用性能部品の最低保有期間について

補修用性能部品は当製品製造打ち切り後、5年間保有しております。
バーナキャップ、ごとく等が長年のご使用でいたんだ場合にはお買い求めください。
お買い求めの際は、必ず銘板の器具名をお知らせください。

■ガスの種類が変わるとき

ご贈答、転居等によりガスの種類が変わるときは、お買い上げの販売店かお近くの当社までご連絡ください。この場合、費用は保証期間中でも有料となります。

■その他ご不明の点は

お買い上げの販売店かお近くの当社または「お客様相談室」までご連絡ください。

パロマお客様相談室　〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6番23号　TEL 052-824-5145

仕　様

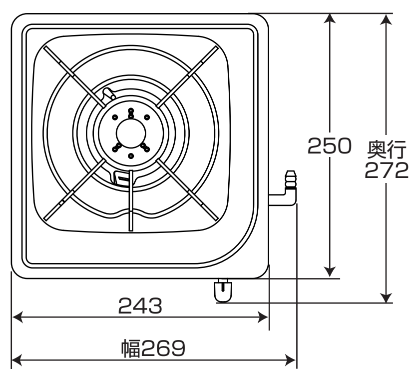
品　　名	PA-10HS	PA-10HSF	PA-E10F
器 具 名	—	—	PA-E10F
型 式 名	PA-10HS-2	PA-10HSF	A1-1-2・A1-1-2(1)
種　　類	ガスこんろ		
点火方式	圧電点火方式		
外形寸法(機器最大)	高さ100×幅269×奥行272mm		高さ98×幅269×奥行272mm
質量(本体)	1.5kg		
ガス接続	Φ9.5mmガス用ゴム管		
安全装置	立消え安全装置		
付属部品	取扱説明書		

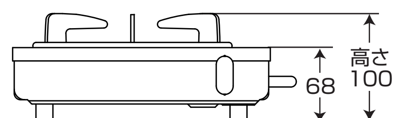
型　式　名		PA-10HSF PA-10HS-2	A1-1-2	A1-1-2(1)
使用ガス ガスグループ		ガス消費量　kW		
都市ガス用	12A	3.02	3.26	
	13A	3.26	3.50	
	L1（6B,6C,7C用）	2.97		2.90
	L2（5A,5AN,5B用）	2.56		1.95
	L3（4A,4B,4C用）	2.62		2.53
	6A	3.14		3.00
	5C	2.98		2.53
LPガス用		3.15	2.95	

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

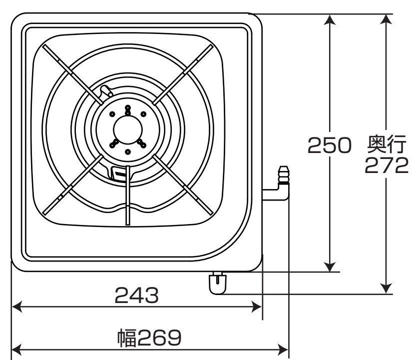
外形寸法（単位：mm）

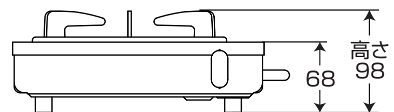
■PA-10HS, PA-10HSF





■PA-E10F





保　証　書

品　　名	PA-10HS・PA-10HSF・PA-E10F　　　　ガスコンロ

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はお客様の正常な設置･使用状態において万一機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

《無料修理規定》

1．取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な設置･使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店かお近くのパロマが無料修理致します。
2．保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマにご依頼のうえ、本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3．ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4．ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お近くのパロマへご相談ください。
5．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ) 取扱説明書によらないでご使用になったり使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動（取付工事依頼の必要な機器の場合）、落下等による故障および損傷
(ハ) 公害、火災、水害、地震、落雷、凍結等の天災地変、異常電圧（電気部品搭載の機器の場合）、供給事情（燃料・給水等）などによる故障および損傷
(ニ) 一般家庭用以外（例えば、業務用使用、車輌、船舶への搭載等）に使用された場合の故障および損傷
(ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(ヘ) 消耗部品の取替えおよび保守点検の費用　(ト) 本書の提示がない場合
6．本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
7．本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

お客様	お名前	様	保証期間	お買い上げ　　年　　月　　日から1年
	ご住所　〒		販売店名	店名
				住所
	お電話			電話番号

株式会社パロマ
〒467-8585　名古屋市瑞穂区桃園町6番23号
TEL　052（824）5145



＊この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。なお、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマにお問い合わせください。
＊保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。

20. 1. ⑤ P 28 85995